

ATTACHMENT 1(e)**EXPLANATIONS OF RELEVANCY
OF REFERENCES**

ATTORNEY DOCKET NO.	APPLICATION NO.
1405.1029	09/725,674
FIRST NAMED INVENTOR	
Hideyuki HIRANO, et al.	
FILING DATE	GROUP/PART UNIT
November 30, 2000	2137

Reference AG - Reference AG as presently advised, the content of AG corresponds generally to Reference AA, U.S. Patent Application Publication No. 2002/0002466.

整理番号:9995267

発番番号:168099

発送日:平成17年 5月17日

1

拒絶理由通知書 ↑

This office action
was issued on
May 17, 2005.

特許出願の番号

平成11年 特許願 1

起案日

平成17年 5月 2

特許庁審査官

高橋 克

特許出願人代理人

小野 由己男 (外 2名) 様

適用条文

第29条柱書、第29条第1項、第29条第2項、第36条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

理由1

この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第36条第6項第1号に規定する要件を満たしていない。

請求項: 1-15

備考:

本願の発明の詳細な説明には「デジタルコンテンツの著作権や版權を損なうことなく、正規のユーザによる利用を容易にしたデータ運用方法を提供する」という課題を解決するために「デジタルコンテンツ11の一部を複製して部分データ部43を作成し、これをコンテンツ鍵45で暗号化し、コンテンツ鍵45と画像合成情報42とを秘匿鍵47で暗号化して許諾情報48を作成し、デジタルコンテンツ11にコンテンツ情報41を可視的に埋め込み、許諾情報48を不可視情報として埋め込んだ許諾情報付きデータ部50と暗号化部分データ部46とを合成して合成データ60を作成してこれを配布する」ことが記載されている。

しかしながら、請求項1に記載された「前記許諾情報付きデータ部の部分データ部に対応する位置に前記付加情報を可視的に配置して付加情報付きデータ部を作成する」という事項、及び「前記暗号化部分データ部と前記付加情報付きデータ部とを合成した合成データを作成しこれを配布する」という事項は、発明の詳細な説明には記載も示唆もされていない。

よって、発明の詳細な説明に、請求項1に記載された事項と対応する事項が、記載も示唆もされていないから、請求項1に係る発明は、発明の詳細な説明に記載したものとはいえない。

整理番号:9995267 発注番号:168099 発注日:平成17年 5月17日

2

請求項 2 - 1 5 に係る発明についても同様である。

理由 2

この出願は、明細書及び図面の記載が下記の点で、特許法第 3 6 条第 4 項に規定する要件を満たしていない。

記

本願の発明の詳細な説明には「デジタルコンテンツの著作権や版権を損なうことなく、正規のユーザによる利用を容易にしたデータ運用方法を提供する」という課題を解決するために「デジタルコンテンツ 1 1 の一部を複製して部分データ部 4 3 を作成し、これをコンテンツ鍵 4 5 で暗号化し、コンテンツ鍵 4 5 と画像合成情報 4 2 とを秘匿鍵 4 7 で暗号化して許諾情報 4 8 を作成し、デジタルコンテンツ 1 1 にコンテンツ情報 4 1 を可視的に埋め込み、許諾情報 4 8 を不可視情報として埋め込んだ許諾情報付きデータ部 5 0 と暗号化部分データ部 4 6 とを合成して合成データ 6 0 を作成してこれを配布する」ことが記載されている。

しかしながら、請求項 1 に記載された「前記許諾情報付きデータ部の部分データ部に対応する位置に前記付加情報を可視的に配置して付加情報付きデータ部を作成する」という事項、及び「前記暗号化部分データ部と前記付加情報付きデータ部とを合成した合成データを作成しこれを配布する」という事項は、発明の詳細な説明には記載も示唆もされていない。

よって、本願明細書の発明の詳細な説明は、当業者が請求項 1 - 1 5 に係る発明を実施可能な程度に明確かつ十分に記載されているとはいえない。

理由 3

この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第 3 6 条第 6 項第 2 号に規定する要件を満たしていない。

記

1.

請求項：1 - 1 7

備考：

請求項 1 に係る発明における各ステップの主体が、何らかの装置であるのか、それとも、人間であるかが不明である。

整理番号:9995267

発注番号:168099

発注日:平成17年 5月17日

3

請求項2-17に係る発明についても同様である。

2.

請求項: 1-17

備考:

請求項1に係る発明における各ステップが、どのようにハードウェア資源を用いて具体的に実現されているのかが不明である。

請求項2-17に係る発明についても同様である。

理由 4

この出願の下記の請求項に係る発明は、下記の点で特許法第29条第1項柱書に規定する要件を満たしていないので、特許を受けることができない。

1.

請求項: 1-17

備考:

請求項1に係る発明における各ステップの主体が、何らかの装置であるのか、それとも、人間であるのかが不明であるから、請求項1に係る発明には、人間の精神活動又は人為的な取決めが含まれると解することができる。

よって、請求項1に係る発明は、特許法上の「発明」に該当しない。

請求項2-17に係る発明についても同様である。

2.

請求項: 1-17

備考:

請求項1に係る発明における各ステップが、どのようにハードウェア資源を用いて具体的に実現されているのかが不明であるから、請求項1に係る発明は、自然法則を利用した技術的思想の創作であるとはいえない。

よって、請求項1に係る発明は、特許法上の「発明」に該当しない。

請求項2-17に係る発明についても同様である。

[なお、請求項1-17に係る発明が、人間の精神活動又は人為的な取決めでないものであって、ハードウェア資源を用いて具体的に実現されているものとなるように補正する場合は、補正の根拠となる明細書又は図面の記載箇所を明示されたい。]

整理番号:9995267

発注番号:168099

発注日:平成17年 5月17日

4

理由 5

A. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の特許に記載された発明であるから、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない。

B. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の特許に記載された発明に基づいて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

請求項: 15, 17

理由: A, B

引用文献: 1

備考:

請求項15に係る発明は、「所定の情報を伝送する伝送媒体」に関するものであり、請求項15の記載は「伝送する」という伝送媒体が固有に有する機能を表現したものに過ぎない。してみれば、請求項15に係る発明は、例えば引用文献1に記載された所定の情報を送信する周知のネットワークシステムにおける通信媒体と物としての相違点はない。

請求項17に係る発明についても同様である。

[なお、引用文献1には、コンテンツの一部を分離して、分離したコンテンツの一部にライセンス情報をマージして暗号化する発明も記載されている。]

拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引用文献等一覧

1. 特開平11-283327号公報

先行技術文献調査結果の記録

整理番号:9995267 .. 発送番号:168099 発送日:平成17年 5月17日 5/E

・調査した分野 I P C第7版 G06F12/14
G06F 9/06
G06F15/00
G06F17/60
G11B20/10
H04N 1/00
H04N 5/00
H04N 7/00

・先行技術文献 森本 典繁, “電子透かし技術”, 電子情報通信学会誌,
社団法人電子情報通信学会, 平成11年 8月25日,
第82巻, 第8号, 第836-838頁
CSDB:CS-NG-2000-01282-005
(上記文献には、電子透かし技術を用いて、著作権保護情報な
どを画像又は音声に埋め込む発明が記載されている。)

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知についての問い合わせがあるとき、又は、この出願について
面接を希望されるときは、以下までご連絡下さい。

連絡先 特許審査第四部情報処理 (情報セキュリティ) 高橋 克
(電 話) 03-3581-1101 (内線) 3585
(FAX) 03-3501-0737

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **11283327 A**(43) Date of publication of application: **15.10.99**

(51) Int. Cl.

G11B 20/10
G06F 9/08
G06F 12/14
G06F 13/00
// G09C 1/00

(21) Application number: **10161660**(22) Date of filing: **13.05.98**

(30) Priority: **13.05.97 JP 09122511**
29.01.98 JP 10 18818

(71) Applicant: **TOSHIBA CORP**

(72) Inventor: **KAMIBAYASHI TATSU**
AKIYAMA KOICHIRO
TSUJIMOTO SHUICHI
SUMITA KAZUO
HIRAKAWA HIDEKI
SUGAYA JUKO
KAJIURA MASAHIRO

(54) **INFORMATION RECORDING DEVICE AND
 INFORMATION REPRODUCING DEVICE AND
 ACCOUNTING DEVICE AND JUDGING DEVICE
 AND UPDATING DEVICE AND INFORMATION
 UTILIZING DEVICE AND KEY DISTRIBUTING
 DEVICE AND RECORDING MEDIUM**

is judged to be possible, the device 1011 decodes the ciphered contents information recorded on the recording medium by using a first decoding key to be included in the decoded license information.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an information recording and reproducing device capable of constructing the utilization environment of digital information which assumes the protection of copyrights by accountings with respect to the utilization of the digital information easily.

SOLUTION: An information recording device 1001 generates license information by ciphering contents information and by ciphering a utilizing condition to be referred in order to limit the utilization of the contents information and a decoding key decoding the ciphered contents information to record the ciphered contents information and the generated license information on a recording medium. An information reproducing device 1011 decodes the license information recorded on the recording medium by using a second decoding key for decoding the license information and judges whether the utilization of the contents information is possible or not based on the utilizing condition to be included in the decoded license information and when the utilization of the information

